第3章 サムネイル一覧でできること

ImageTouch のサムネイル一覧では、画像、音声、動画ファイルなど、パソコン上のファイルをサムネイルで一覧表示し、コピー、移動などのファイル操作のほか、画像形式の変換や印刷をすることができます。また、ファイルにキーワードやメモを設定し、指定したファイルを検索できます。さらに、複数の画像ファイルを使ってスライドショーを行うことができます。

画像や動画を見る・音声を聞く

ImageTouch では、画像や動画ファイルを見たり、音声ファイルの音声を聞くことができます。

画像をビューアー画面に表示する

サムネイル一覧から選択した画像を、ビューアー画面に表示することができます。

ImageTouch を起動した状態で操作します。

▶▶▶ P.15「ImageTouch を起動する」

1 表示したい画像ファイルのサムネイルをダブルクリックする

▶▶▶ メニュー：[画像] → [表示・再生]

P.108「画像メニュー」

ビューアー画面が開かれ、画像が表示されます。

補足

・画像の編集は、ビューアー画面で行います。

▶▶▶ P.63「画像を編集する」

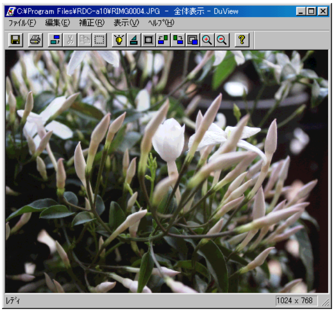
補足

・サムネイル一覧では、表示を 4 段階に切り替えることができます。

▶▶▶ P.40「ファイルの表示サイズを変える」

・複数のビューアー画面を開くことができます。

2 ビューアー画面を閉じるには × をクリックする



動画を再生する

重要
・動画を再生するには、お使いのパソコンにQuickTimeがインストールされている必要があります。

動画ファイルを再生します。

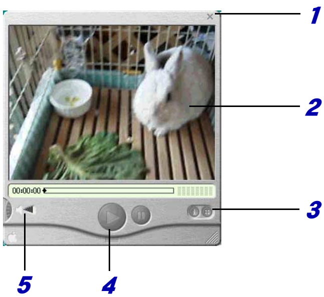
1 再生したい動画ファイルのサムネイルをダブルクリックする

メニュー：［画像］→［表示・再生］
P.108「画像メニュー」

QuickTime が起動します。

2 QuickTime の再生ボタンをクリックする

動画が再生されます。



1 QuickTime を終了します。
2 動画を表示します。
3 コントロールボタンの表示・非表示を切り替えます。
4 再生を開始します。
5 音量を調整します。

補足

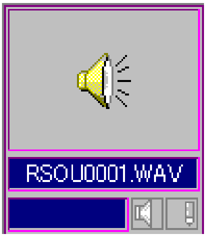
・動画ファイルは、ファイル名の拡張子が「AVI」、「MOV」のファイルです。
・QuickTime の詳しい使い方については、QuickTime のオンラインヘルプをご覧ください。オンラインヘルプは、［ヘルプ］から［オンライン QuickTime player ヘルプ］を選択してご覧になれます。
・カメラで記録した動画は、Windows Media Player で再生することはできません。

音声を再生する

音声を再生します。音声ファイルは、音声を示すアイコンで表示されています。

1 再生したい音声ファイルのサムネイルをダブルクリックする

メニュー：［画像］→［表示・再生］
P.108「画像メニュー」



音声が再生されます。

重要

・再生できる音声は、カメラで記録したＷＡＶ 形式の音声ファイルです。
・音声ファイルを再生するには、お使いのパソコンにサウンドカードが装備されている必要があります。

ファイルやフォルダを整理する

サムネイル一覧画面では、フォルダやファイルを移動・コピー、削除するなど、ファイルの内容を確認しながら簡単にファイルやフォルダを整理できます。

サブウィンドウの使い方

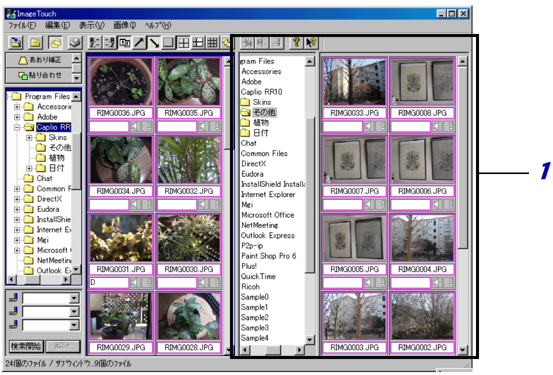
サムネイル一覧ウィンドウを分割して、もう１つのウィンドウ（サブウィンドウ）を開くことができます。サブウィンドウを使うと、ドラッグ＆ドロップ操作で、簡単にファイルやフォルダのコピーや移動を行うことができます。

1 ツールバーの をクリックする

メニュー：［ファイル］→［サブウィンドウを開く］

P.105「ファイルメニュー」

サムネイルをマウスでフォルダ上、またはウィンドウ内にドラッグ＆ドロップすると、コピーできます。Shiftキーを押しながらドラッグ＆ドロップすると移動になります。



1 サブウィンドウ
左側のメインウインドウと同じようにフォルダを選択すると、フォルダ内の画像がサムネイル表示されます。

2 サブウィンドウを閉じるにはツールバーの をクリックする

フォルダ・ファイル情報を表示する

フォルダやファイルに関する情報を表示します。

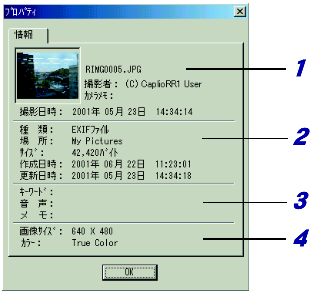
■ファイル情報を表示する

1 情報を表示するファイルのサムネイルを選択する

2 ［ファイル］から［プロパティ］を選択する

P.105「ファイルメニュー」

［プロパティ］ダイアログが表示されます。



1 カメラでの撮影時の情報が表示されます。
2 保存された時の情報が表示されます。ファイル形式、保存場所（フォルダ名）、ファイルサイズ、作成、更新日時が表示されます。
3 保存された画像に付けられた付属情報が表示されます。
4 画像のサイズとカラー情報が表示されます。

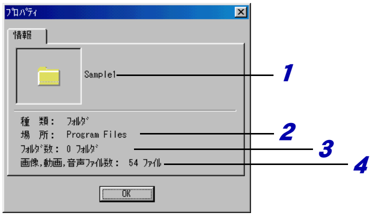
■フォルダ情報を表示する

1 フォルダ表示領域から情報を表示したいフォルダを選択する

2 ［ファイル］から［プロパティ］を選択する

P.105「ファイルメニュー」

［プロパティ］ダイアログが表示されます。



1 フォルダ名
2 ひとつ上の階層のフォルダ名
3 選択したフォルダ内のフォルダの数
4 フォルダ内のファイル数

ファイルを選択する

サムネイル表示領域のサムネイルをクリックするとファイルを選択できます。また、複数のファイルを選択する場合には Shift キーや Ctrl キーを使って選択します。

ImageTouch を起動し、フォルダを開いた状態から操作します。

P.15「ImageTouch を起動する」

■範囲を指定して複数のファイルを選択する

Shift キーを押しながら、ファイルを選択する範囲をクリックすると、範囲内のファイルを一度に選択できます。

1 **範囲選択する最初のサムネイルをクリックする**

2 **Shift キーを押しながら、範囲選択する最後のサムネイルをクリックする**

クリックした範囲のファイルがすべて選択されます。

■離れた位置にあるファイルを選択する

Ctrl キーを押しながらファイルをクリックしていくと、ファイルを 1 つずつ複数選択することができます。

1 **選択したいサムネイルをクリックする**

2 **Ctrl キーを押しながら、次のサムネイルをクリックする**

クリックしたファイルが選択されます。

手順 2 を繰り返すと、ファイルを複数選択できます。

■表示中のすべてのファイルを選択する

サムネイル表示領域に表示中のファイルをすべて選択します。

1 **［編集］から［すべてを選択］を選択する**

P.107「編集メニュー」

サムネイル表示領域に表示されているすべてのファイルが選択されます。

> コラム
> **ファイルの選択を解除するには**
> ファイルの選択を解除するには、サムネイル表示領域の何も表示されていない部分をクリックしてください。ファイルの選択が解除されます。

撮影日別にコピーする

撮影日名のついたフォルダを自動的に作成し、指定したフォルダ内にあるカメラの画像、音声、動画ファイルを撮影日別にコピーします。

> 重要
> ・撮影日別にコピーできるのは、カメラで記録したファイルです。

補足

・カメラで撮影した画像、音声、動画の記録されているメモリカードを PC カードアダプター（別売り）に装着し、PC カードスロットをコピー元ドライブに指定すると直接ファイルをコピーできます。

1 **ツールバーの をクリックする**

メニュー：［ファイル］→［撮影日フォルダを作成してコピー］

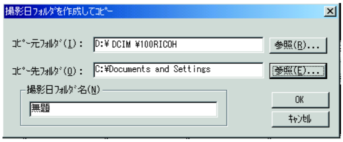
P.105「ファイルメニュー」

［撮影日フォルダを作成してコピー］ダイアログが表示されます。

2 コピー元のドライブ、フォルダを入力する

［参照］を選択すると［フォルダの選択］ダイアログが表示され、ドライブ、フォルダを指定できます。

P.31「フォルダの選択ダイアログ」



3 コピー先のドライブ、フォルダを指定する

［参照］を選択すると［フォルダの選択］ダイアログが表示され、ドライブ、フォルダを指定できます。

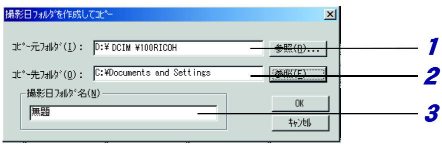
4 撮影日フォルダのフォルダ名を入力する

5 ［OK］を選択する

入力した撮影日フォルダ名の下に、コピーを指定したファイルの撮影した日付ごとのフォルダが自動的に作成されます。例えば、撮影日が 2001 年 7 月 15 日の場合、8 桁の数字「20010715」のフォルダが作成されます。

撮影日が同じファイルは、同じフォルダ内にコピーされます。

撮影日フォルダを作成してコピーダイアログ



1 コピー元フォルダ

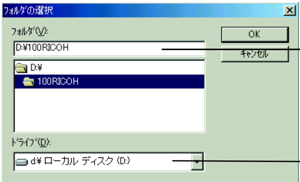
コピー元のドライブ、フォルダを指定します。［参照］を選択すると、［フォルダの選択］ダイアログから指定できます。

2 コピー先フォルダ

コピー先のドライブ、フォルダを指定します。［参照］を選択すると、［フォルダの選択］ダイアログから指定できます。

3 **撮影日フォルダ名**
作成する撮影日フォルダのフォルダ名を入力します。

フォルダの選択ダイアログ



1 フォルダ名を入力するか、一覧からフォルダをダブルクリックして選択します。
2 ▼ をクリックし、リストからドライブを選択します。

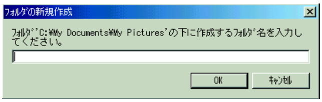
フォルダを新規作成する

サムネイル一覧画面内で、フォルダを新規に作成します。

1 フォルダを作成したいドライブまたはフォルダを選択し、ツールバーの クリックする

メニュー :［ファイル］→［フォルダの新規作成］
P.105「ファイルメニュー」

2 フォルダの名前を入力して［OK］をクリックする



新しいフォルダが作られます。

ファイルをコピーする

選択したファイルを指定したフォルダにコピーします。

1 フォルダ表示領域にコピー先のフォルダを表示する

P.17「サムネイル一覧」
P.81「ImageTouch の起動フォルダを設定する」

2 ファイルを選択し、コピー先のフォルダへドラッグ＆ドロップする

メニュー：［編集］→［コピー］、［編集］→［貼り付け］

P.107「編集メニュー」

補足

・Shift キーまたは Ctrl キーで複数のファイルを選択して、一度に同じフォルダへコピーできます。
・コピー先にすでに同じ名前のファイルがある場合には、上書き確認のメッセージが表示されます。上書きする場合には、［はい］を選択します。
・メニューの［ファイル］から［サブウィンドウを開く］を選択して、サブウィンドウを開くとファイルの内容を確認しながらコピーできます。P.26「サブウィンドウの使い方」

ファイルを移動する

選択したファイルを別のドライブ、フォルダに移動します。

1 フォルダ表示領域に移動先のフォルダを表示する

P.17「サムネイル一覧」

2 ファイルを選択し、移動先のフォルダへ Shift キーを押しながらドラッグ＆ドロップする

補足

・Shift キーまたは Ctrl キーで複数のファイルを選択して、一度に同じフォルダへ移動できます。
・移動先にすでに同じ名前のファイルがある場合には、上書き確認のメッセージが表示されます。上書きする場合には、［はい］を選択します。
・メニューの［ファイル］から［サブウィンドウを開く］を選択して、サブウィンドウを開くとファイルの内容を確認しながら移動できます。
P.26「サブウィンドウの使い方」

ファイルの名前を変える

選択したファイルの名前を変えます。また、複数のファイルに連続した番号のファイル名を付けることができます。

■選択したファイルの名前を変える

選択したファイルの名前を変えます。

1 サムネイルの付属情報表示領域に表示されているファイル名をダブルクリックする

メニュー：[ファイル] → [名前の変更]

P.105「ファイルメニュー」

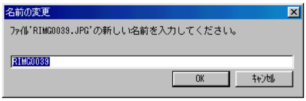
補足

・付属情報表示領域に撮影日が表示されている場合には、付属情報表示領域をダブルクリックしてもファイル名の変更はできません。付属情報表示領域に撮影日以外の情報を表示して実行してください。

P.19「サムネイル表示領域」

[名前の変更] ダイアログが表示されます。

2 ファイル名を入力し、[OK] を選択する



ファイル名が変更されます。

■連続する番号のファイル名をつける

選択した複数のファイルに連続した番号のファイル名を付けます。

ファイル名の先頭につける共通の文字列、および番号の桁数を指定できます。

1 ファイル名を変更するファイルを選択する

ShiftキーやCtrlキーを使って複数のファイルを選択します。

P.28「ファイルを選択する」

2 [画像] から [連続リネーム] を選択する

P.105「サムネイル一覧画面のメニュー」

[連続リネーム] ダイアログが表示されます。

重要

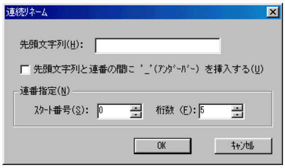
・ファイル名の拡張子を変更することはできません。変更したファイルの名前に、自動的に拡張子が付けられます。

補足

・変更するファイル名がすでに存在する場合、連続リネームでファイル名を変更することはできません。

3 ファイル名の先頭につける共通の文字列を入力する

「先頭文字列と連番の間に’_’（アンダーバー）を挿入する」のチェックボックスをオンにすると、先頭文字列と連番の間にアンダーバーを挿入します。



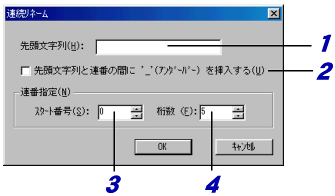
P.34「連続リネームダイアログ」

4 ファイル名につける連番の「スタート番号」と、表示する番号の「桁数」を設定する

5 ［OK］を選択する

選択した複数のファイルが、指定した先頭文字列と連番の入ったファイル名に変更されます。

連続リネームダイアログ



1 先頭文字列
ファイル名の先頭につける共通の文字列を入力します。指定できる文字列は半角で 16 文字、全角で 8 文字までです。

2 チェックボックスをオンにすると先頭文字列と連番の間に’_’（アンダーバー）を挿入します。

3 スタート番号
連続する番号の開始番号を設定します。

4 桁数
連続する番号の桁数を設定します。
最大 5 桁まで指定できます。

ファイルを削除する

選択したファイルを削除します。

1 削除するファイルを選択する

Shift キーまたは Ctrl キーで複数のファイルを選択して、一度に削除できます。

P.28「ファイルを選択する」

2 ［ファイル］から［削除］を選択する

P.105「ファイルメニュー」

［ファイル削除の確認］ダイアログが表示されます。

3 ［OK］を選択する

画像ファイルの形式を変換する

選択した画像ファイルのファイル形式を変換し、ほかのアプリケーションで利用できるようにします。また、変換するファイル形式によっては、画像ファイルの画素数や色数も変更することができます。

重 要

- 変換できるファイルの種類は BMP、EXIF 2.1、EXIF 2.0、NC ファイル、J6I、JPEG、TIFF、PNG 形式です。
- 非圧縮モードファイル（NC ファイル、TIFF-YUV）は、直接他のアプリケーションで開かない場合が多いので、他のアプリケーションで使用するときはファイル形式を変換してください。

1 ファイル形式を変換する画像ファイルを選択する

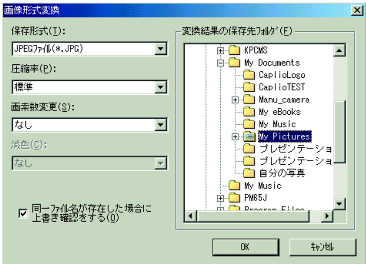
P.28「ファイルを選択する」

2 ［画像］から［画像形式変換］を選択する

P.108「画像メニュー」

［画像形式変換］ダイアログが表示されます。

3 変換するファイルの「保存先フォルダ」「保存形式」「圧縮率（画質モード / モード）」「画素数変更」「減色」を選択する



「同一ファイル名が存在した場合に上書き確認をする」をチェックすると、同じファイル名があった場合、ファイルの上書きを確認するダイアログが表示されます。ファイルを上書きする場合には、［はい］を選択してください。

4 ［OK］を選択する

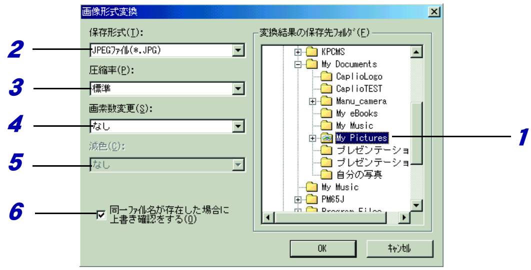
設定したファイル形式にファイルを変換します。

補足

- ファイル形式を EXIF 2.0 形式のノーマル（640 × 480）、エコノミー（640 × 480）またはファイン（640 × 480）のいずれかに変換すると、画素数が 640 × 480 に変更されます。そのとき、変換する画像ファイルの画素数が、640 × 480 より大きい場合、640 × 480 の大きさに切り抜いて変換します。また、小さい場合、余白部分を塗りつぶして変換します。
- ファイル形式を EXIF 2.0 形式のノーマル（1280 × 960）、エコノミー（1280 × 960）またはファイン（1280 × 960）のいずれかに変換すると、画素数が 1280 × 960 に変更されます。そのとき、変換する画像ファイルの画素数が、1280 × 960 より大きい場合、1280 × 960 の大きさに切り抜いて変換します。また、小さい場合、余白部分を塗りつぶして変換します。
- ファイル形式を J6I 形式に変換すると、画素数が 768 × 576 に変更されます。そのとき、変換する画像ファイルの画素数が、768 × 576 より大きい場合、768 × 576 の大きさに切り抜いて変換します。また、小さい場合、余白部分を塗りつぶして変換します。
- ファイル形式を NC ファイル形式に変換すると、画素数が 1280 × 960 に変更されます。そのとき、変換する画像ファイルの画素数が、1280 × 960 より大きい場合、1280 × 960 の大きさに切り抜いて変換します。また、小さい場合、余白部分を塗りつぶして変換します。
- パソコンの画面の設定が 16 色または 256 色になっている場合、色数を変更しても画面上で減色の確認をしにくい場合があります。

- ImageTouch(サムネイル一覧)の[ファイル]から[プロパティ]を選択すると、プロパティダイアログに色数が表示されます。
- ファイル形式で EXIF 2.1、EXIF 2.0、J6I 形式を指定した場合、画像によっては、まれに画像形式変換に失敗することがあります。画質モード(圧縮率)を変更してやり直すと変換できることがあります。

画像形式変換ダイアログ



1 **保存先のフォルダ**を選択します。

2 **保存形式**
保存形式を選択します。「BMP、EXIF2.1、EXIF2.0、NC ファイル、J6I、JPEG、TIFF、PNG」から選択します。

3 **圧縮率 / 画質モード / モード**
圧縮率を選択します。EXIF2.0、NC ファイルを選択したときは、「画質モード」で表示されます。PNG を選択したときは、「モード」で表示されます。

4 **画素数変更**
画素数を変更します。画素数は、「保存形式」で「BMP、EXIF2.1、JPEG、TIFF、PNG」を選択した場合に変更できます。

5 **減色**
色数を変更します。色数は、「保存形式」で「BMP、TIFF、PNG」を選択した場合に変更できます。

6 **この項目をチェックする**と、同じファイル名があった場合、ファイルの上書きを確認するダイアログを表示します。

補足

- **保存形式「EXIF 2.1 ファイル」「J6I ファイル」の場合**
  圧縮率は「ノーマル」「エコノミー」「ファイン」から選択します。
- **保存形式「EXIF 2.0 ファイル」の場合**
  画質モードは「ノーマル（640 × 480）、エコノミー（640 × 480）、ファイン（640 × 480）、ノーマル（1280 × 960）、エコノミー（1280 × 960）、ファイン（1280 × 960）」から選択します。
- **保存形式「NC ファイル」の場合**
  画質モードは、「非圧縮」となります。このファイル形式は、非圧縮のためデータサイズに約 2.4MB 必要です。
- **保存形式「JPEG ファイル」の場合**
  圧縮率は「標準「」圧縮率優先」「画質優先」から選択します。
- **保存形式「PNG ファイル」の場合**
  モードは 「ノンインターレース」「インターレース」から選択します。「インターレース」で保存すると、インターネットやオンラインサービス上で、ブラウザに PNG ファイルを表示する場合、きめの粗い画像から段階的にきれいな画像に変わります。
- **保存形式「BMP ファイル」「TIFF ファイル」の場合**
  圧縮率は設定できません。
- 画素数変更は保存形式で「BMP、EXIF 2.1、JPEG、TIFF、PNG」を選択した場合、「1/8 倍、1/4 倍、1/3 倍、1/2 倍、なし、2 倍、3 倍、4 倍」から選択します。画素数を変更すると、縦横比固定で、指定した倍率に変更されます。
- 減色は保存形式で「BMP、TIFF、PNG」を選択した場合、「16 色、256 色」から選択します。

サムネイル一覧の表示を変える

サムネイル一覧に表示されるファイルの並び順やサムネイルの大きさ、ファイル情報の表示のしかたなどを変えることができます。

ファイルの並び順を変える

ファイルを、名前順（ファイル名）または種類順（拡張子）または日付順（更新日時）に並び替えます。また、それぞれ昇順、降順を選択できます。

1 名前順にするにはツールバーの を、種類順にするには を、日付順にするには を選択する

メニュー：［表示］→［整列］→［名前順］
メニュー：［表示］→［整列］→［種類順］
メニュー：［表示］→［整列］→［日付順］
P.107「表示メニュー」

2 昇順にするにはツールバーの を、降順にするには を選択する

メニュー：［表示］→［整列］→［昇順］
メニュー：［表示］→［整列］→［降順］
P.107「表示メニュー」

ファイルの表示サイズを変える

サムネイル表示の大きさを「特大」「大」「小」に変更します。また、「大＋メモ」を選択すると、サムネイルといっしょにメモの内容を表示します。

1 **「特大」にするにはツールバーの を、「大」にするには を、「大＋メモ」にするには を、「小」にするには を選択する**

メニュー：[表示] → [整列] → [特大]
メニュー：[表示] → [整列] → [大]
メニュー：[表示] → [整列] → [大＋メモ]
メニュー：[表示] → [整列] → [小]
P.107「表示メニュー」

サムネイルが選択した大きさで表示されます。

ファイルの付属情報の表示を変える

付属情報表示領域にはファイル名、撮影者名、撮影日、カメラメモを表示できます。付属情報表示領域に表示する内容を変更します。

1 **[表示] から [付属情報] を選択し、[ファイル名表示]、[撮影者名表示]、[撮影日表示]、または [カメラメモ表示] を選択する**

P.107「表示メニュー」

付属情報表示領域に、選択した内容が表示されます。

補足
・付属情報表示領域に撮影日が表示されている場合、ダブルクリックすると撮影した日時の情報を変更できます。ただし、EXIF 2.1、EXIF 2.0、NC ファイル形式の画像ファイルに限ります。

フォルダ内のファイルもすべて表示する

現在選択されているフォルダ内の表示可能なファイルすべてを表示します。

1 **[表示] から [フォルダ以下全て表示] を選択する**

P.107「表示メニュー」

選択したフォルダとその下の階層に含まれるフォルダ内の表示可能なファイルすべてを表示します。

最新の状態を表示する

サムネイル表示領域の画像を最新の状態にします。

1 ［表示］から［最新の状態を表示］を選択する

P.107「表示メニュー」

画像のサムネイル表示が最新の状態になります。

ツールやアイコンの表示を変える

ツールバーやアイコンバー、ステータスバーの表示／非表示を切り替えます。

1 ［表示］から［ツールバー］、［アイコンバー］、または［ステータスバー］を選択する

P.107「表示メニュー」

画面に表示されている項目にはチェックマークが付きます。選択するたびに表示／非表示が切り替わります。

ファイルにメモや音声を付ける

画像ファイルにメモや音声を設定することができます。

画像にメモを付ける

選択したファイルにメモを設定します。複数のファイルに同じ内容のメモを一度に設定することができます。また、カメラメモの内容をコピーできます。

■選択したファイルにメモを設定する

選択したファイルにメモを設定します。

1 ツールバーの またはメモを設定するファイルの をダブルクリックする

メニュー：[画像] → [メモ設定]

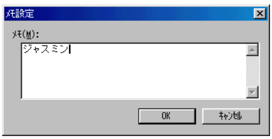
P.108「画像メニュー」
P.19「サムネイル表示領域」

[メモ設定] ダイアログが表示されます。

2 メモを入力し、[OK] を選択する

入力できる文字数は、全角で 128 文字、半角で 256 文字までです。

すでにメモが設定されている場合はメモの内容が表示されます。



■複数のファイルに同じメモを設定する

選択したファイルに同じ内容のメモを設定します。

1 同じメモを設定するファイルを選択する

Shift キーまたは Ctrl キーを使って複数のファイルを選択します。

P.28「ファイルを選択する」

補足

・ファイルに設定したメモは、ツールバーの を選択すると、サムネイルとともにメモを表示できます。また、[表示] から [表示サイズ] を選択し、[大＋メモ] を選択してもメモを表示できます。

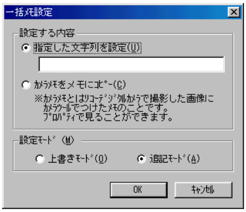
2 ［画像］から［一括メモ設定］を選択する

［一括メモ設定］ダイアログが表示されます。

P.108「画像メニュー」

3 「指定した文字列を設定」をチェックして、共通する文字列を入力する

「上書きモード」の場合、入力できる文字数は、全角で128 文字、半角で256 文字までです。



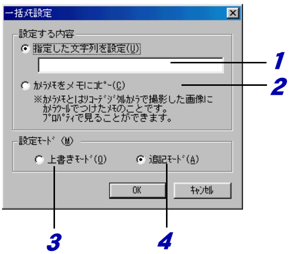
4 「設定モード」を選択する

「上書きモード」を選択すると、設定済みのメモがあった場合上書きされ、メモが書き換えられます。

「追記モード」を選択すると、設定済みのメモに追記されます。メモが全角で128 文字（半角で256 文字）を超えるときは、文字列は追記されません。

5 ［OK］を選択する

一括メモ設定ダイアログ



1 指定した文字列を設定

画像ファイルに共通の文字列を一括して設定します。

2 カメラメモをメモにコピー

カメラメモの内容をコピーします。

3 上書きモード
設定済みのメモに上書きし、メモの内容を書き換えます。

4 追記モード
設定済みのメモに追記します。

■カメラメモの内容をコピーする

カメラメモの内容をサムネイル一覧のメモにコピーします。

カメラメモの内容は、[ファイル] から [プロパティ] を選択して、確認することができます。

重 要
・Caplio RR10 のカメラでは、カメラメモの設定はできません。

1 カメラメモをコピーするファイルを選択する

Shift キーまたは Ctrl キーで複数のファイルを選択して、一度にカメラメモをコピーできます。

P.28「ファイルを選択する」

2 [画像] から [一括メモ設定] を選択する

[一括メモ設定] ダイアログが表示されます。

P.108「画像メニュー」

3 「カメラメモをメモにコピー」をチェックする

4 「設定モード」を選択し、[OK] を選択する

「上書きモード」を選択すると、設定済みのメモがあった場合上書きされ、メモが書き換えられます。

「追記モード」を選択すると、設定済みのメモに追記されます。メモが全角で 128 文字（半角で 256 文字）を超えるときは、カメラメモは追記されません。

画像に音声を付ける（アフレコ設定）

選択した画像ファイルに音声を設定します。

重 要

- 設定できる音声は、WAV 形式の音声ファイルです。また、カメラで記録した音声ファイルを設定することもできます。
- 音声ファイル（WAV 形式）、動画ファイル（AVI 形式、MOV 形式）には、音声を設定できません。

補 足

- 画像ファイルに設定した音声を再生するには、サムネイルの音声設定有無表示が の場合に、音声設定有無表示アイコンをダブルクリックします。ただし、お使いのパソコンにスピーカーとサウンドカードが装備されている必要があります。

■音声を付ける

1 音声を設定する画像ファイルを選択する

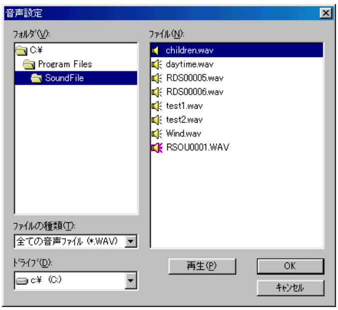
2 ツールバーの を選択する

メニュー：［画像］→［音声設定］

P.108「画像メニュー」

［音声設定］ダイアログが表示されます。

3 音声ファイルを選択して［OK］を選択する



選択した画像ファイルに音声が設定されます。

音声設定ダイアログで［再生］を選択するとファイルの一覧で選択した音声ファイルを再生し、音声を確認できます。

■音声を消す

1 音声を消す画像ファイルを選択する

サムネイル表示領域の音声設定有無表示が になっていることを確認してください。

2 ［画像］から［音声消去］を選択する

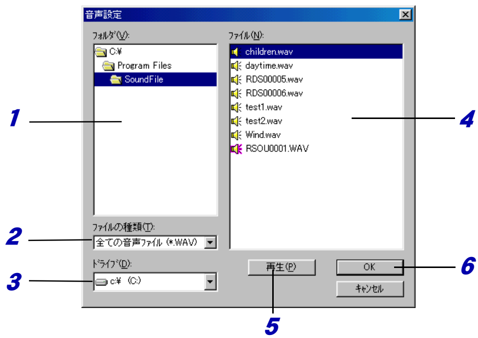
P.108「画像メニュー」

［音声消去の確認］ダイアログが表示されます。

3 ［OK］を選択する

選択した画像の音声が消去され、音声設定有無表示が になります。

音声設定ダイアログ



1 フォルダ
音声ファイルのあるフォルダを指定します。
一覧からダブルクリックして選択します。

2 ファイルの種類
ファイル一覧に表示するファイルの種類を選択します。

3 ドライブ
音声ファイルのあるドライブを選択します。

4 ファイル
音声ファイルを一覧表示します。設定したい音声ファイルを選択します。

5 再生
ファイルの一覧で選択した音声ファイルを再生します。

6 選択した音声ファイルを設定します。

ファイルを検索する

ファイルにキーワードを設定して、条件にあったファイルを検索します。また、ファイルに設定したメモからも検索を行うことができます。

キーワードを登録する

キーワードを登録します。1つのファイルに最大 26 個のキーワードを登録できます。

ImageTouch(サムネイル一覧) を起動し，フォルダを開いた状態から操作します。

P.15「ImageTouch を起動する」

1 [ファイル] から [キーワードの登録] を選択する

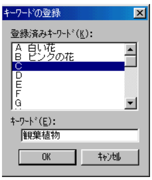
[キーワードの登録] ダイアログが表示されます。

P.17「サムネイル一覧」
P.105「ファイルメニュー」

2 「登録済みキーワード」からキーワードを登録するボタンを選択する

3 キーワードの入力欄をクリックし、キーワードを入力する

全角で 8 文字まで入力できます。



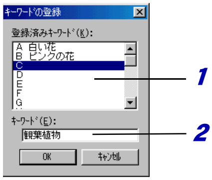
4 [OK] を選択する

入力したキーワードが登録され、検索バー領域のキーワードボタンに登録したキーワードが表示されます。

補足

・検索バー領域上で右クリックして表示されるフローティングメニューから [キーワードの登録] を選択しても、キーワードの登録ダイアログが表示されます。

キーワードの登録ダイアログ



1 登録済みキーワード
すでに登録してあるキーワードを表示します。

2 キーワード
登録するキーワードを入力します。
全角で 8 文字まで入力できます。

キーワードを設定する

ファイルにキーワードを設定します。複数のキーワードを設定できます。

1 キーワードを設定したいファイルのキーワード表示領域をダブルクリックする

［キーワード設定］ダイアログが表示されます。

補足

- 次の操作でも［キーワード設定］ダイアログは表示できます。
  メニューの［画像］→［キーワード設定］を選択する
  サムネイル表示領域で、右クリック→ショートカットメニューの「キーワード設定」を選択する
  ツールバーの を選択する
- 検索バー領域にあるキーワードボタンにサムネイルをドラッグ＆ドロップしても、キーワードを設定できます。

P.17「サムネイル一覧」
P.108「画像メニュー」

2 設定するキーワードをクリックし、［OK］を選択する



1 選択したキーワードにはチェックマークがつきます。複数のキーワードを選択できます。

選択したキーワードが設定され、サムネイルのキーワード表示領域に設定したキーワードのボタン記号が表示されます。

補足
・キーワードの設定を解除するには、キーワード設定のダイアログで設定してあるキーワードのチェックマークをはずしてください。

キーワードで検索する

設定したキーワードからファイルを検索します。検索バー領域のキーワードボタンを使うと簡単に検索できます。

補足
・選択したフォルダに含まれるサブフォルダ内の全てのファイルを検索対象とするには、ツールバーの をクリックするか、［表示］から［フォルダ以下全て表示］を選択して、検索対象とするファイルをサムネイル表示領域に表示しておいてください。

1 検索したいキーワードの登録されているキーワードボタンを選択する

補足
・複数のキーワードを選択して検索できます。複数のキーワードを選択すると、選択したキーワードがすべて設定されているファイルのみが表示されます。複数のキーワードを選択するときは、Shift キーまたは Ctrl キーを押しながらキーワードボタン選択してください。
・検索バー領域にキーワードボタンが表示されていない場合には、フォルダ表示領域との境界線をドラッグして大きさを調整してください。
・メニューの［ファイル］から［検索］を選択して、検索ダイアログから検索したいキーワードを選択しても検索できます。
・検索バー領域上で右クリックして表示されるフローティングメニューから［検索］を選択しても、検索ダイアログが表示されます。

P.17「サムネイル一覧」
P.105「ファイルメニュー」

2 検索バー領域の［検索開始］を選択する

選択したキーワードが設定されているファイルだけが表示されます。

メモで検索する

設定したメモから、ファイルを検索します。

最大 3 つのメモで検索できます。

補足

・選択したフォルダに含まれるサブフォルダ内の全てのファイルを検索対象とするには、ツールバーの をクリックするか、[表示] から [フォルダ以下全て表示] を選択して、検索対象とするファイルをサムネイル表示領域に表示しておいてください。

1 検索バー領域のメモ検索欄に検索したい文字列を入力する

補足

・最大 3 つのメモを指定して検索できます。複数のメモを指定すると、入力した文字列をすべて含むメモが設定されている画像のみが表示されます。
・メモ検索欄の右側にある▼をクリックすると、過去に指定した文字列から検索条件を選択できます。
・[ファイル] から [検索] を選択して、検索ダイアログに検索したい文字列をメモ検索欄に入力しても検索できます。
・検索バー領域上で右クリックして表示されるショートカットメニューから [検索] を選択しても、検索ダイアログが表示されます。

P.17「サムネイル一覧」
P.105「ファイルメニュー」

2 検索バー領域の [検索開始] を選択する

指定した文字列を含むメモが設定されているファイルだけが表示されます。

コラム

キーワードとメモの両方で検索する

設定したキーワードとメモの両方から、ファイルを検索することができます。検索したいキーワードの登録されているキーワードボタンを選択し、メモ検索欄にも検索したい文字列を入力します。検索バー領域の[検索開始] を選択すると、指定したキーワードとメモの両方が設定されているファイルが表示されます。

検索を解除する

検索を解除して、すべてのファイルを表示します。

1 検索バー領域の［解除］を選択する

検索を解除して全てのサムネイルを表示します。

補足

- ［ファイル］から［検索］を選択し、検索ダイアログの［解除］を選択しても検索を解除できます。
- 検索バー領域上で右クリックして表示されるショートカットメニューから［検索］を選択しても、検索ダイアログが表示されます。

スライドショーを行う

選択した複数の画像ファイルを、自動または手動で切り替えて順に表示することができます。これをスライドショーと呼びます。スライドショーを実行すると、画像ファイルに設定した音声も同時に再生できます。

スライドショーの条件を設定する

スライドショーを行うには、スライドショーに使う画像ファイルを選択し、実行時の条件を設定してスライドショーを行います。スライドショーを実行する方法には、自動で画像を切り替える方法と、手動で画像を切り替える方法があります。

補足

- スライドショーは、サムネイル一覧に表示されている順番で実行されます。
- 音声、動画ファイルはスライドショーの対象になりません。

ImageTouch を起動し、フォルダを開いた状態から操作します。

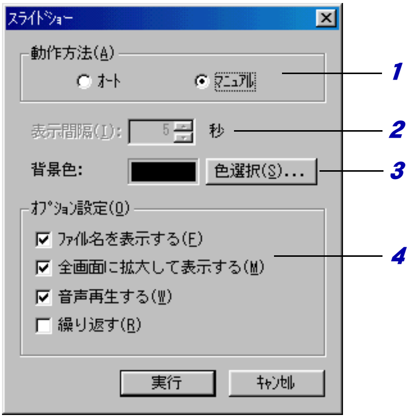
P.15「ImageTouch を起動する」

1 ［画像］から［スライドショー］を選択する

［スライドショー］ダイアログが表示されます。

2 スライドショーの動作方法、表示間隔、背景など、実行時の条件を設定する

スライドショーダイアログ



1　動作方法

スライドショーの動作方法を選択します。
自動で画像を切り替える場合は、「オート」、手動で切り替える場合は、「マニュアル」を選択します。

2　表示間隔

自動で画像を切り替える場合、画像を表示する間隔を秒数で指定します。

3　背景色

画像を表示する背景の色を選択します。
［色選択］をクリックすると、色ダイアログから色を選択できます。

4　オプション設定

スライドショー実行時のオプションを設定します。
「ファイル名を表示する」
ファイル名を表示する場合は選択します。
「全画面に拡大して表示する」
画像を全画面表示する場合は選択します。
選択しない場合は実寸で表示します。
「音声再生する」
画像に設定されている音声を再生する場合は選択します。
「繰り返す」
スライドショーを繰り返し実行する場合は選択します。

補足

・オプション設定で「全画面に拡大して表示する」を選択しない場合は、画像を実寸で表示します。ただし、画像ファイルの大きさがモニタの全画面よりも大きい場合は、全画面に縮小して表示します。

自動でスライドショーを行う

自動的に画像ファイルを切り替えて、スライドショーを実行します。画像ファイルを切り替える表示間隔を指定できます。

1 スライドショーに使いたい画像ファイルを選択する

Shift キーや Ctrl キーを使って複数のファイルを選択します。

P.28「ファイルを選択する」

2 ［画像］から［スライドショー］を選択する

［スライドショー］ダイアログが表示されます。

3 「動作方法」から「オート」を選択して、「表示間隔」を設定する

4 「背景色」を選択する

［色選択］をクリックして、色ダイアログを表示し、画像の背景色を選択します。

5 スライドショー実行時のオプションを設定する

6 ［実行］を選択する

選択した画像が自動で切り替わりスライドショーが実行されます。

補足
・音声付き画像ファイルの音声再生時間とスライドショーの「表示間隔」があわない場合は、「表示間隔」が優先されます。

補足
・スライドショーを途中で中止したい場合には、Esc キーを押します。

手動でスライドショーを行う

手動で表示する画像ファイルを切り替えて、スライドショーを実行します。画像ファイルの切り替えは、Spaceキーまたはマウスのクリックで行います。

1 スライドショーに使いたい画像ファイルを選択する

Shiftキーや Ctrlキーを使って複数のファイルを選択します。

P.28「ファイルを選択する」

2 [画像]から[スライドショー]を選択する

スライドショーダイアログが表示されます。

3 「動作方法」から「マニュアル」を選択する

4 「背景色」を選択する

[色選択]をクリックして、色ダイアログを表示し、画像の背景色を選択します。

5 スライドショー実行時のオプションを設定する

6 [実行]を選択する

画面に最初の画像が表示され、スライドショーが始まります。

7 Space キーまたはマウスをクリックして次の画像に切り替える

画面に次の画像が表示されます。Space キーまたはマウスをクリックして順次、次の画像に切り替えます。

補足

・スライドショーを途中で中止したい場合には、Esc キーを押します。

コラム

スライドショーの順番を変更するには

スライドショーは、サムネイル一覧に表示されている順番で実行されます。表示する画像の順番を変更したい場合には、あらかじめ連続リネームなどでファイル名を書き換えて「名前順」に並び替えておきます。また、スライドショーに使いたい画像ファイルが複数のフォルダに点在している場合には、新しくスライドショー用のフォルダを作成し、スライドショーで使いたいファイルをコピーしておくか、キーワード検索、メモ検索を利用して画像ファイルを選択すると便利です。

P.33「ファイルの名前を変える」
P.39「ファイルの並び順を変える」
P.47「ファイルを検索する」

サムネイルを印刷する

選択したフォルダのサムネイルを印刷します。
印刷するサムネイルの大きさや印刷タイトルを選択できます。
また印刷設定で設定した印刷イメージを確認できます。

補足

- 音声ファイルは、アイコンが印刷されます。またカメラで記録した動画ファイルは最初の画面のサムネイルとファイル名が印刷されます。それ以外の動画ファイルは、アイコンが印刷されます。
- 画像ファイルを1枚ずつ印刷したい場合には、ビューアー画面から印刷してください。

印刷条件を設定する

印刷するサムネイルの大きさや印刷タイトルなど、印刷条件を設定します。

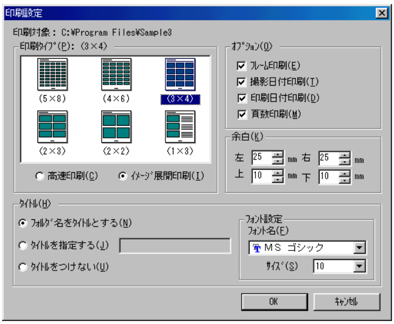
ImageTouch を起動し、フォルダを開いた状態から操作します。

P.15「ImageTouch を起動する」

1 ［ファイル］から［印刷設定］を選択する

［印刷設定］ダイアログが表示されます。

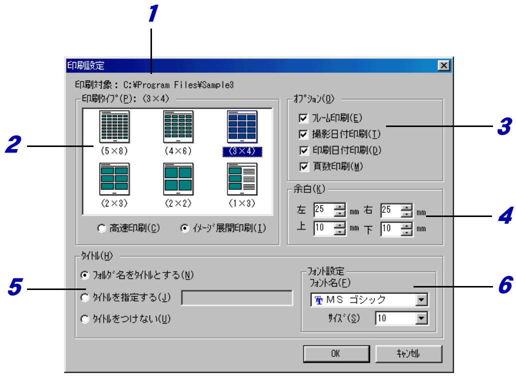
2 「印刷タイプ」「タイトル」「オプション」「余白」を設定する



3 ［OK］を選択する

印刷条件が設定されます。

印刷設定ダイアログ



1　印刷対象
印刷対象とするフォルダを表示します。

2　印刷タイプ
印刷するサムネイルの画像の大きさ、数を選択します。
「1 × 3」を選択すると、画像の右側にメモ記入欄を印刷します。
印刷速度を優先する場合は「高速印刷」を、画質を優先する場合は「イメージ展開印刷」を選択します。

3　オプション
印刷結果にフレーム、撮影日付、印刷日付、ページ数を印刷する場合に選択します。

4　余白
印刷する用紙の余白を設定します。

補足
・上余白が少ない場合、タイトルやオプション設定した項目が印刷できないことがあります。

5　タイトル
印刷結果につけるタイトルを選択します。
「タイトルを指定する」を選択した場合は、タイトルを入力します。

6　フォント設定
タイトルのフォント名とサイズを選択します。

印刷イメージを確認する

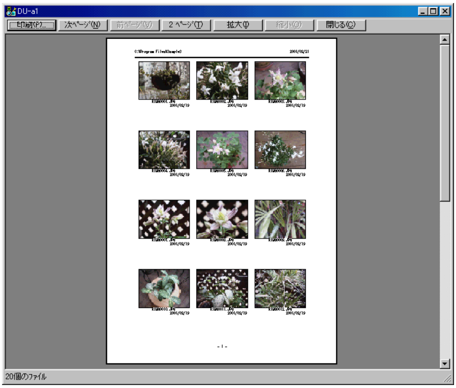
印刷条件で設定した設定内容の印刷イメージを確認します。プレビュー画面を拡大、縮小して表示したり、2ページ分の画面を表示することができます。

ImageTouch(サムネイル一覧)を起動し、フォルダを開いた状態から操作します。

P.15「ImageTouchを起動する」

1 ［ファイル］から［印刷プレビュー］を選択する

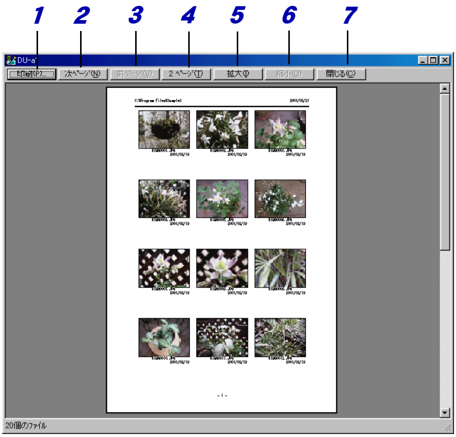
印刷設定で設定した内容のプレビュー画面が表示されます。



補足

- プレビュー画面上の［印刷］を選択すると、プレビュー画面から印刷を実行できます。
- プレビュー画面を終了するには、プレビュー画面上の［閉じる］を選択します。

プレビュー画面



1 **印刷**
印刷を実行します。

2 **次ページ**
次のページを表示します。

3 **前ページ**
前のページを表示します。

4 **２ページ、１ページ**
［２ページ］を選択すると、２ページ分の画面を表示します。
［１ページ］を選択すると、１ページ分の画面を表示します。

5 **拡大**
プレビュー画面を拡大表示します。

6 **縮小**
プレビュー画面を縮小表示します。

7 **閉じる**
プレビュー画面を終了します。

画像を印刷する

印刷する部数や印刷範囲を設定して印刷を開始します。

ImageTouch を起動し、フォルダを開いた状態から操作します。

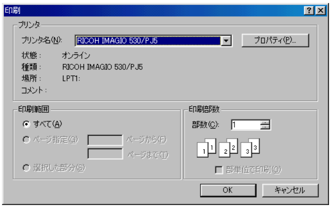
P.15「ImageTouch を起動する」

1 ［ファイル］から［印刷］を選択する

［印刷］ダイアログが表示されます。

2 使用するプリンタを確認する

3 印刷部数を設定して［OK］を選択する

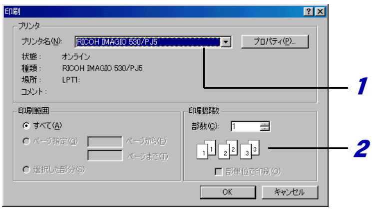


印刷が開始されます。

補足

- ［プロパティ］ボタンをクリックすると、お使いのプリンタに関する詳細な設定ができます。必要に応じて設定してください。
- 詳しくは、お使いのパソコンの説明書、およびお使いのプリンタの説明書をご覧ください。

印刷ダイアログ



1 プリンタ

印刷するプリンタの名前を表示します。
［プロパティ］を選択するとプリンタに関する情報を表示して、設定を変更できます。

2 印刷部数

印刷する部数を選択します。